**３．在宅で必要な機器および器材**

(１)人工呼吸器

1.　小児の装着機器例

　・　人工呼吸器（滅菌蒸留水使用）

* 在宅酸素
* 吸引器
* 経腸栄養剤（胃瘻）



2.　人工呼吸器(医療用ステンレスワゴンを台として使用)

****

1. 人工呼吸器

人工呼吸器の機種や呼吸器の設定によってバッテリー使用時間は異なり

ますが、内臓バッテリ－は最長4.5時間、外部バッテリーと合わせると

20時間駆動が可能です。

****

1. 人工呼吸器用の外部バッテリー



1. バッテリー内臓の吸引器

**・**吸引器はバッテリー内臓のものがお勧めです。

**・**専用コード使用により、乗用車のシガーソケットから電源を確保することが

可能な機種もあります。



1. 排痰補助装置　（排痰補助装置加算　　1,800点）

陽圧から陰圧に瞬時にシフトすることで、肺からの高い呼気流速が生じるため、自然の咳を

補強もしくは代用することが可能となり、気管支や肺に貯留した分泌物を除去するのを助け

ます。



1. 気道粘液除去装置

陽圧・陰圧の送気により咳嗽反射や気道内繊毛運動を代行することで、気道粘

液の除去を助けます。



**8.**オーダー車椅子

1）成人用

車椅子の座面の下に荷台があり、人工呼吸器や吸引器等を載せることが

できます。



**2）**小児用

バギー型。成人同様、座面の下に荷台があります。



**9.**発電機**：**ガスボンベ使用タイプ。ガスボンベ2本で最大2.2時間の発電が可能です。

****

****

* 発電機は医療機器専用ではありませんので推奨はできません。

バッテリー内臓や外部バッテリー付機器が推奨されています。